

コーチ研修制度改定 Q&A 集

コーチクリニック(競技)の座学について

(Q1) 座学資料の種類と入手方法は？

(A1) コーチクリニック(競技)の座学では、動画共有サービス Youtube にて、各競技で指定の動画を視聴していただきます。動画はスライドに基づいて解説する映像となります。使用するスライド等の資料は、[SON ホームページ・リソースページ](#)からダウンロードできるように準備をします。競技によってはスライドに加えて参考資料を使用する場合があります。

(Q2) 座学(理解度チェック含む)の受講証明はどうなりますか？

(A2) 各競技で指定の動画を Youtube で視聴後、概要欄より、理解度チェックに回答していただきます。理解度チェックはクイズ方式です。理解度チェックの回答後に、各自登録したメールアドレスに回答完了のメールが届きます。そのメールを受講証明とし、コーチクリニック(競技)の実技の受付時に提示してください。提示するものは、メールを印刷したものでも、メールが表示された画面(携帯電話、タブレット、パソコン等)でも構いません。

(Q3) 座学を対面で受講することは可能ですか？

(A3) 原則、座学は Youtube 視聴をした上で、理解度チェックの回答にて受講修了とみなすため、対面での座学の実施予定はございません。今回改定となった方法で座学を行うことは、各競技内で学習内容を統一できることや、繰り返し見直せることがメリットとしてあります。また、競技によっては座学の会場を確保することが難しいことも理由にあります。実技は対面で行いますので、動画(Youtube)や理解度チェックに関する質問があれば、実技内あるいは前後で講師に直接行うことができます。(※座学のみとなる一部のスポーツに限り、zoom で実施します。)

実施方法について

(Q4) コーチクリニック(GOA、オンライン型)、更新講習の実施方法の詳細は？

(A4) コーチクリニック(GOA、オンライン型)では、ビデオ会議システム zoom の「ミーティング」という方式を使用する予定です。「ミーティング」方式では、すべての参加者がビデオとオーディオをオンにすることができ、お互いの顔を見ながら参加できます。チャット、音声両方で質問することが可能です。講師と受講者の間で双方向のやりとりが可能です。なお、開催状況を見ながら、コーチクリニック

(GOA、オンライン型)でも「ウェビナー」方式に変更する場合があります。

更新講習では同じく zoom を用いますが、「ウェビナー」という方式を使用する予定です。既存の認定コーチは新しくコーチになる方よりも格段に多いことから、「ミーティング」方式より多く受講者を受け入れることが可能な「ウェビナー」方式を採用しています。「ウェビナー」方式では、受講者がビデオをオンにすることはできず、基本的には Q & A で質問をしていただき、講師が口頭で回答をします。講師と受講者の間で双方向のやりとりが可能です。

なお、コーチクリニック(GOA)および更新講習では、オンデマンド型(動画を視聴)の実施方法を用いません。しかし、復習用の動画については、今後作成することを検討しています。

(Q5) コーチクリニック(GOA)、更新講習では、zoom の参加定員を考えると集合型を推奨するのですか？

(A5) 基本的には個人参加を推奨し、受け入れることに十分な定員(参加者数の上限)を用意します。しかし、特定の開催回に参加者が集中しすぎた場合には参加者数を制限することもあります。

受講の申込み、受講状況の管理について

(Q6) 各研修の主催、主管は？

(A6) 配布資料「コーチ研修制度改定ポイント」(2021年6月改定)に記載の各研修はすべて SON が主催になります。主管はつぎのとおり、各研修で異なります。

コーチクリニック(GOA、オンライン型): SON

コーチクリニック(GOA、対面型): 地区組織

コーチクリニック(競技): 地区組織

更新講習: SON

コーチアカデミー: 地区組織

※コーチクリニック(競技)、コーチアカデミーを SON が主管して開催する場合があります。

(Q7) 競技の普及という観点から、コーチクリニック(競技)について、地区組織からの申請だけではなく、SON が主管となって開催することはありますか？

(A7) 競技部会と検討の上、コーチクリニック(競技)、コーチアカデミーを SON が主管して開催する可能性もあります。

(Q8) コーチクリニック(GOA・オンライン型)、更新講習、認定コーチ研修会(オンライン型)の申込み時期は？

(A8) 申込み期間は、SON ホームページ掲載から前日までとします。

(Q9)オンライン講習(GOA・更新講習)の受講確認はどのようになりますか？

(Q9)オンライン講習(GOA・更新講習)の受講確認は Zoom のレポート機能を使用します。

受講日当日は、必ず、申込時に登録したメールアドレスよりログインをしてください。

受講時に登録メールアドレスでのログインがされていない場合、受講者のレポート記録に反映されず、受講履歴が確認できないため、受講修了とみなすことができませんのでご了承ください。また、複数人で受講される場合は、各々の機器よりそれぞれログインをお願いします。

(Q10) 受講状況の管理はどのようになりますか？ 地区組織は把握できますか？

(A10) コーチクリニック(GOA)は 4 つの受講方法が想定されます。

- ① オンライン型を個人で受講するパターン(推奨)
- ② オンライン型を団体申込みで受講するパターン
- ③ オンライン型を個人登録で行い、少人数で集合して受講するパターン
- ④ 対面型を受講するパターン。

①オンライン型を個人で受講する方法：

SON ホームページより各個人で参加申込みをしてください。申込み者に対して zoom の URL 等をメールで連絡します。コーチクリニック開催後、受講者リストは、SON より地区組織に展開します。

②オンライン型を団体申込みで受講する方法：

SON ホームページより地区事務局が受講申込みをしてください。代表者へ zoom の URL 等をメールで連絡します。詳細については「コーチ研修制度改定ポイント」項目8をご確認ください。

③オンライン型を個人登録で行い、少人数で集合して受講する方法：

SON ホームページより個人でそれぞれ参加申込みをしてください。申込み者に対して zoom の URL 等をメールで連絡します。

受講日当日は、参加者全てがそれぞれの端末で必ず申込時に登録したメールアドレスよりログインをしてください。1 つの端末で受講する場合も受講中に全員の必ず、申込時に登録したメールアドレスよりログインが必要になります。受講時に登録メールアドレスのログインが無い場合、受講履歴が確認できないため受講修了とみなすことができませんのでご注意ください。コーチクリニック開催後、受講者リストは、SON より地区組織に展開します。

④対面型で集合参加する方法：従来のコーチクリニックと同様の手順となります。セールスフォースを用いて、2か月前までに開催申請をしてください。受講者への案内、申込み、実施報告は、コーチクリニックを主管する地区組織においてお願いします。

※、コーチクリニック(競技・実技)は上記④対面型を受講するパターンのみとなり、上記④と同様の手続きとなります。座学の受講証明およびその確認については上記に記載のとおりです。

※更新講習は、上記①オンライン型を個人で受講する方法(推奨)、②オンライン型を団体申込みで受講する方法と、③オンライン型を個人登録を行い少人数で集合して受講する方法に分けられます。上記①、②、③と同様の手続きになります 上記④対面型で受講するパターンはございません。

コーチアカデミーは、改めてご案内します。

(Q11) 修了証の発行手続きは？

(A11) コーチクリニック(GOA オンライン型)、更新講習の修了証は、メールにて発行します。申込アドレスに講義終了後1週間を目途に配信予定です。

コーチクリニック(GOA 対面型)、コーチクリニック(競技)では、講師より修了証を配布してください。なお、修了証の書式は、主管地区にて、SON リソースページの SO 知恵袋(事務局・専門委員会>スポーツプログラム)よりダウンロードして、受講後に講師が配布できるようご準備ください。

認定コーチ資格の更新について

(Q12) 2020 年以前に受講したコーチクリニック(GOA、競技)は、資格更新時に有効ですか？

(A12) 2020 年以前に受講したコーチクリニックも有効となります。当初、2020 年度に更新予定であった方(登録番号に「-12-」「-13-」「-17-」を含む方)の中で、2017 年から 2020 年までの間にコーチクリニック(GOA)を受講済みの場合は更新講習を受講する必要はございません(同様に、2021 年度の更新予定者は 2018-20 年での受講が有効、2022 年度の更新予定者は 2019-20 年での受講が有効、2023 年度の更新予定者は 2020 年での受講が有効となります)。コーチクリニック(競技)についても同様となります。なお、上記の期間内にコーチクリニック(GOA)を受講済みの認定コーチであっても、更新講習を受講することは可能です(任意)。

(Q13) 認定コーチの更新期限を過ぎた場合、コーチクリニック(GOA、競技)からやり直しになりますか？

(A13) 新規認定時と同様に、コーチクリニック(GOA、競技)の受講と、実働経験を経て、認定コーチ申請をお願いします。

(Q14) 複数競技の認定コーチ資格を持っていますが、更新できない競技がある場合どうしたら良いですか？

(A15) 更新要件を満たすことの出来なかった競技は、該当競技の認定コーチ資格が失効します。コーチクリニックを改めて受講し、認定コーチの要件を満たし、地区事務局へ「認定コーチ新規競技追加申請書」を提出してください。なお、資格をお持ちの全ての競技で更新が出来なかった場合は、認定コーチ資格自体が失効します。認定コーチの要件を満たしてから、再度「新規認定コーチ」として地区事務局に申請書を提出してください。

(Q15) 別々の年に複数競技の認定コーチ資格を取得しました。更新は別々にするのですか？

(A15) 最初に認定コーチ資格を取得した競技と一緒に全ての競技の資格が更新されます。

但し、要件を満たしていない競技は更新申請できませんのでご注意ください。

「更新期間」の解釈について(例)

2017年競泳コーチ取得(18年で活動休止)→本来の更新時期、2020年→2017-21年の間に実働が1回以上あれば更新可能

2019年バスケットボールコーチ取得(現在も活動)→コロナ特例で2021年に更新→競泳もバスケットボールも更新可能(競泳に活動意思がなければ、競泳のみ更新しないこともできる。)

(Q16) トレーナーが講師を担当した場合は、受講したことになりますか？

(A16) 従来どおり、トレーナーが講師を担当した場合は、受講したことになります。

(Q17) 毎年、年度末に認定コーチデータベースの提出が求められていますが、今後、提出は不要になりますか？

(A17) 引き続き、年度末に認定コーチデータベースの提出を各地区組織にお願いする予定です。

(Q18) 認定コーチの競技を追加するための手順は？

(A18) すでに認定コーチである方で、新たに競技を追加する場合は、その競技のコーチクリニックを受講し、実働経験を経て、認定コーチ申請をお願いします。コーチクリニック(GOA)については、再受講する必要はございません。

(Q19) コロナ禍でプログラムの開催ができておらず、規定の実働経験を積むことが難しい状況ですが、どのように対応すればよいですか？

(A19) 新規認定の条件としては、コーチクリニック受講の1年以内に10時間以上の実働経験ということに変更ありません。一方、更新については、特例措置として2021年度末の更新に限り、更新期間内(20年度更新者は17-21年、21年度更新者は18-21年の期間)に1回以上の参加という形で条件を緩和しています。

その他

(Q20) 新規認定の場合、1年以内に、コーチクリニック(GOA)とコーチクリニック(競技)の受講をしなければなりませんか？

(A20) 従来どおり、1年以内に両方のコーチクリニックを受講してください。

(Q21) コーチアカデミー開催の最低人数は？

(A21) コーチアカデミーの詳細については、2021 年度内に発表します。

(Q22) コーチアカデミーは更新の要件となりますか？

(A22) 認定コーチの更新の際には、コーチアカデミーまたはコーチクリニック(競技)のどちらか1つを受講する必要があります。更新時には、そのほかに更新講習も受講する必要があります。

(Q23) これまでのように、新規認定時のコーチクリニック(GOA 対面型)とコーチクリニック(競技実技)を同日で開催することは可能ですか？また、同日にコーチクリニック(競技座学)のオンライン(YouTube 視聴と理解度チェック)を集合して受講することは可能ですか？

(A23) コーチクリニック(GOA 対面型)とコーチクリニック(競技実技)の同日開催は可能です。また、同日にコーチクリニック(競技座学)の集合受講を行うことは可能ですが、理解度チェックについては受講者個人で行う必要があります。理解度チェックには個人のメールアドレスが必要です。メールアドレスをお持ちでない方は、yahoo 及び google 等でも作成できますので、各自にて作成をお願いします。

(Q24) これまで、ナショナルゲームの選手団長、副団長は、コーチクリニック(GOA)を受講していることが条件のひとつとなっていたが、どのようになりますか？

(A24) ナショナルゲームの参加資格に関わることであり、次大会の案内の際に説明する予定です。

(Q25) トレーナーの養成に関しては、どうなりますか？

(A25) 今回は認定コーチに関する改定の説明をさせていただきました。トレーナーの研修についても充実できるよう検討している段階です。方針が決まりましたら、また説明させていただきます。

補足

SON が提供するコーチ向けの研修は「コーチ研修制度改定ポイント」に記載のとおり、コーチクリニック、更新講習、コーチアカデミー、認定コーチ研修会になります。特にコーチクリニック、更新講習については、SO のコーチにおける学びの最小限の内容・時間となっています。SON が提供する研修だけでなく、地区組織やコーチが必要と考えられる研修を自主的に開催されることも、学びを得る上で有効と考えています。また、コーチにとっての学びは、研修会だけでなく、アスリートとの関わりの中で得られる気づきやコーチ仲間との対話から得られる気づきも大切な学びとなります。ですので、上記の研修制度が、コーチにおける学びの全てではないことを補足させていただきます。